

hot topics

## 小郡市民まつりは今年も大盛況

10月20日、七夕広場などで「2024小郡市民まつり」を開催しました。

ジャグラー元日本チャンピオンの熱いパフォーマンスや歌うまコンテストの決勝戦、福岡J・アンクラスによるサッカー教室、和太鼓・吹奏楽の演奏、パトカー・救急車の搭乗体験、呈茶(ていちゃ)体験などで会場は大賑わい。夕方からは、小郡音頭などの曲に合わせて円になって踊り、フィナーレは餅まきでした。

好天に恵まれ「小郡だヨ！全員集合」のスローガンのとおり、7,000人以上の参加者が「見て、聞いて、楽しんで」1日になりました。



hot topics

## あすてらすフェスタで身も心も健康に

10月20日、総合保健福祉センターあすてらすで「あすてらすフェスタ」を開催しました。

今年は、あすてらす開館20周年を記念して、小郡市ふるさと学術大使で久留米大学学長の内村直尚さんをお招きし、記念講演会を行いました。その他にも市内の小児科医師による、昭和と令和の子育ての違いに関する講演会や健康・福祉に関する体験会、子ども工作コーナー、カレー・うどんの販売など、子どもから高齢者まで楽しんでいました。







hot topics

## 平岡学園がケーキ・料理で多数受賞

11月1日、ジャパンケーキショー東京のエコール(学生)部門で金・銀・銅賞を受賞した平岡調理・製菓専門学校生徒3人と、調理技術コンクール九州大会の日本・中国・西洋料理部門で1位を獲得した同校の生徒3人が市長に結果を報告しました。

金賞を受賞した清田愛奈さんは「去年銀賞で悔しかった。今年は自分が納得するまで作り直したので、金賞が取れてよかった」と語り、西洋料理で1位を獲得した富山健心さんは「初めての大きな大会で緊張したが、1位になって自信になった」と語りました。



hot topics

## 最優秀作品の献立が給食に登場

10月18日、小郡市・三井郡学校給食料理コンクールで最優秀作品となった献立が、味坂小学校の給食に登場しました。

献立は、韓国料理をテーマにした【七タチュモッパ(韓国風おにぎり)】【あじの韓国風ピリ辛焼き】【ニラとわかめの温ナムル】【サムゲタン風スープ】で、「地域の食材がさまざまな料理でおいしく食べられることを知ってもらい、食の楽しさに気づいてもらいたい」という思いで考案されました。

児童たちは、彩り豊かな給食をおいしそうに頬張っていました。



hot topics

## 九歴が夜間営業でハロウィン気分

11月2日、九州歴史資料館で「ミュージアムナイト」が開催されました。

入口には、ハロウィンの後夜祭にぴったりなフォトスポットが出現。他にも「トリック・オア・トリート」と職員に伝えるとお菓子がもらえるなど、ハロウィンイベントが実施されました。また、普段見ることができないバックヤードツアーや特別展の展示解説、子どもに大人気の土器パズルの他、マルシェやワークショップ、弾き語り、盛りだくさんの内容でした。

職員は「イベントをきっかけに、歴史に興味を持ってもらえたらうれしい」と語りました。



hot topics

## 芋ほり体験で秋の味覚を収穫

10月25日、城山保育園の園児を招いて小郡4Hクラブ主催の芋ほり体験を行いました。

芋の掘り方や注意することなどを聞いている子どもたちは、早く始めたい様子でソワソワしていました。

参加した園児は「たくさんとれて嬉しかった」「いろんな形の芋があって面白かった」と楽しそうに話し、主催した4Hクラブ会長の木村朋也さんは「保育園の皆さんに自分で掘ったサツマイモを、自宅や保育園の給食で食べて楽しんでもらって、少しでも農業に興味を持ってくれたらうれしい」と話しました。



hot topics

## 愛の献血運動

11月12日、あすてらすで献血が行われました。この日は、14時～16時の間に27人が献血を行い、今回で35回目の献血をした市の職員は「献血は自身の健康にもいいと聞いて大学時代から続けている。これからも続けたい」と語りました。

また、献血の活動に協力している、小郡ライオンズクラブの会員は「日本では、1日あたり約14,000人の献血が必要になる。小郡市では、春(10月・11月)と秋(3月)に公共施設やスーパーなどで献血が行われているので、ご協力をお願いしたい」と語りました。



hot topics

## 紙ヒコーキで小学生が熱い戦い

11月10日、小郡市体育館でA4の紙を折って距離と滞空時間の記録を競う「折り紙ヒコーキ小郡地区予選会」があり、小郡市内と近郊の小学生82人が参加しました。

規定の記録を出して勝ち上がった29人の児童が、12月に福岡国際センターで開催される県大会への出場権を獲得。

出場権を獲得した児童は「突破できてうれしい。もっと練習して県大会でも頑張る」とうれしそうに語りました。



hot topics

## 立石ウォークラリー

11月16日、小中一貫教育の取組として、立石小・中学の児童・生徒が地域住民と一緒に、立石校区を歩きながら巡る「立石ウォークラリー」を、地域と学校が連携して開催しました。

このイベントは、小学3年～中学3年生がグループになり、地域を巡りながらクイズの正答数とタイムを競うもので、最後はみんなで仲良くカレーを食べました。

参加した児童や生徒は「知っている道も、知らない道も、ゆっくり見て歩いて楽しかった」「話したことがない人とも仲良くなれた」と話しました。



hot topics

## 小学生が図書館司書にチャレンジ

11月10日、小学4年生～6年生が図書館の司書の仕事を体験する「チャレンジ! 図書館司書」を開催しました。

参加者は、普段見ることができない図書館のバックヤードを見学したり、司書と同じように書架整理を行ったり、窓口でのカウンター業務を体験したりしました。また、穴埋め問題で図書館のことを学び、最後は持参した自分の本にフィルムがけを行いました。

参加した児童は「普段見れない図書館の裏側を見れて楽しかった」と語りました。

